

福山ティーチャーズ・アカデミー（第1回）

5月31日（火）に、年9回の連続講座「福山ティーチャーズ・アカデミー」(※1)の初回を、25名の先生方と迎えました。

前半はコーディネーターを務めていただく出島誠之さんのお話を聞き、後半はグループでのディスカッションを行いました。「子どもの課題」「学校・教員の課題」をブレインストーミング(※2)で出し合いまとめる中で、コーディネーターのアドバイスも受けながら、校種や経験年数などの垣根を越えた活発な話し合いが行われました。

今後、1年間を通したテーマを設定し、ディスカッションを重ねながら探究していきます。

内容

- オリエンテーション
 - ・ 出島コーディネーターの経歴等紹介
 - ・ 自己紹介
- グループディスカッション
 - ・ 「子どもの課題」について
 - ・ 「学校・教員の課題」について



受講者の振り返り

- ・ 現状を変えていくために、どのように課題を把握・分析し、実践に移していくのか、具体的な実績をもとに話をしていただき、大変興味深かった。
- ・ 企業のマネジメントの考えを教育現場に反映していくということにとっても興味を持った。また、ディスカッションの中で生徒の課題や教員・学校の課題について共有することで、自分の課題についても整理することができた。次回の研修にも積極的に参加していきたい。
- ・ ブレインストーミングを行った際に、改めて多角的に考えることの必要性を感じた。自分の頭は、凝り固まっているなと思った。他の先生方の思考が見えて面白かった。

※1 「福山ティーチャーズ・アカデミー」の詳細については、実施要領に記載

※2 ある議題についてアイデアを出したい場合に、複数人が集まって自由に意見を述べる方法